

セントラル愛知交響楽団 コンサート with 第九



【プログラム】

W.A.モーツァルト

歌劇「フィガロの結婚」序曲

J.S.バッハ

2つのヴァイオリンのための協奏曲より

“第1楽章 第3楽章”

W.A.モーツァルト

交響曲第35番「ハフナー」

G.F.ヘンデル

組曲「水上の音楽」より“アラ・ホーンパイプ”

L.v.ベートーヴェン

交響曲第9番「合唱付」より“第4楽章”

【指揮】

角田鋼亮

【管弦楽】

セントラル愛知交響楽団

【ソリスト】

二宮咲子(ソプラノ)

谷田育代(アルト)

大久保亮(テノール)

能勢健司(バリトン)

【合唱】

大府市第九合唱団

【合唱指導】

柿原典明



(c)Makoto Kamiya

【指揮】

角田鋼亮

2026 **11/15** 日 開演14:00
開場13:15

愛三文化会館 もちのきホール

■料金(全席指定)

※未就学児入場不可

前売券

2,500円

当日券

3,500円

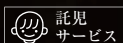
※チケットの払い戻しはできません。

※駐車場には限りがありますので乗り合わせまたは公共交通機関でお越しください。

チケット発売日 8月22日(土)

チケット
取扱窓口

・愛三文化会館 9:00～
・大府市役所3F文化交流課 9:00～
※平日開庁時間内
・おおぶ文化交流の杜 9:00～
・チケットぴあ(Pコード:332-028) 10:00～
<https://t.pia.jp/>
※車椅子席ご希望の方は会館窓口まで。



ご希望の方は11月12日(木)までにNPO法人ネットワーク大府
(0562-85-7028)までお申し込みください。お子様お一人につき1,000円

セントラル愛知交響楽団コンサート with 第九

Profile



角田 鋼亮(指揮)

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、東響、東京フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、九響等と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓けている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。



セントラル愛知交響楽団

1983年発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から名古屋出身の角田鋼亮が音楽監督に就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九公演の他、「超!有名曲」「Wコンチェルト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。



二宮 咲子
(ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業。「蝶々夫人」蝶々さん役でデビュー。以降、「椿姫」「ラ・ボエーム」「カルメン」等に出演。

またソリストとして、モーツァルト、ヴェルディ、フォーレの「レクイエム」他、ベートーヴェン「第九」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などを歌い、いずれも評価が高い。イタリアで行われた、第57回ブッチェーニ・フェスティバル「蝶々夫人」公演にて蝶々さん役を歌い、現地新聞やTVに取り上げられ、またドキュメンタリーがNHK BSにて放送され話題となる。同朋高校音楽科非常勤講師。平成23年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。



谷田 育代
(アルト)

刈谷市出身。愛知県立芸術大学首席卒業、同大学院修了。卒業時に愛知県知事賞(桑原賞)、読売新人音楽賞受賞。在学中より各種コンクールに入選。イタリアで研鑽を積み、オペラデビュー後は数々の作品に出演。とりわけ「カルメン」のタイトルロールでは各地で好評を博すほか、「第九交響曲」「メサイア」「レクイエム」などのソリストとしても活躍。アルバム『やさしいあしおと〜にほんのうた〜』発売中。現在、名古屋市民コーラスヴォイストレーナー。名古屋芸術大学ほかにて後進の指導にあたる。愛知日本歌曲研究会、名古屋オペラ協会各会員。



大久保 亮
(テノール)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院首席修了。

愛知祝祭管弦楽団「神々の黄昏」ジークフリート役、名古屋二期会「魔笛」タミーノ役など様々なオペラに出演。

また、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」福音史家など、宗教曲ソリストとして数々のコンサートに出演。

間唱指導にも力を入れ、県内数多くの合唱団にて指揮、ヴォイストレーナーを務める。2025年度大府市ジュニア合唱団を指導。

愛知県立明和高等学校及び附属中学校音楽科非常勤講師。



能勢 健司
(バリトン)

名古屋市生まれ。愛知県立芸術大学大学院修了後、渡独し研鑽を積む。

新国立劇場 オペラ研修所9期生修了。オペラ主要な役柄や宗教曲のソリストをつとめる。

日本演奏連盟推薦新人演奏会中日賞受賞。現在、金城学院大学文学部音楽芸術学科教授、名古屋市立菊里高等学校音楽科非常勤講師。

大府市第九合唱団

ベートーヴェン作曲交響曲第9番「合唱付」の第4楽章の合唱のため、5~6月に参加者を一般募集。大府市在住者を中心に150名を超える団員が7月から毎週練習を重ね本番に臨む。

愛三文化会館 TEL:0562-48-6151

〒474-0056 愛知県大府市明成町1丁目330番地

◆JR共和駅下車 西口から南西方向約800m 徒歩10分

◆国道23号線(名四国道)共和出口南方面、大府共和線共和町五丁目交差点南方面

◆国道155号線大府高校北交差点を北方面約2.7km先左側

駐車場には限りがありますので乗り合わせまたは公共交通機関でお越しください。

